

埼玉県立本庄特別支援学校高等部3年

小久保 寛太さん

「苦手なトレーニングを、ちゃんと話を聞いてやることです」練習の時に心がけていることはという質問に、そう即答した小久保さん。その言葉から、速くなりたいという強い思いが伝わります。

小久保寛太さんは知的に障害があり、現在、本庄特別支援学校高等部の3年生。岡部中学校で陸上部に入部し、本格的に陸上競技を始めます。本庄特別支援学校高等部に進んだ後も短距離走の練習を積み、昨年10月に岩手県で開催された「全国障害者スポーツ大会2016希望郷いわて大会」では200mで大会新記録を出し2連覇を達成。400m、4×100mリレーでも優勝という快挙を成し遂げました。今年7月に岐阜県で開催の「日本ID陸上競技選手権」に向け日々トレーニングに励みます。

決して手を抜かない

「とにかく走るのが好きなんです。この練習メニューはきついなというものでも、『はい、やります』と答える。決して手を抜かない。前向きに練習に取り組む。全部が一生懸命です」指導にあたる樋口進太郎教諭は小久保さんの練習への姿勢をこう語ります。学校に陸上部はなく、樋口教諭と始業前や授業の合間を縫って練習を積むほか、休みの日もトレーニングを欠かさず、深谷商業高校陸上部の練習にも参加。「練習できる環境を開拓し、そこでひたむきにトレーニングに励むことが、順調に実を結び始めている」と樋口教諭は続けます。



達成度や体調を見ながら練習メニューを組むことも



校舎に掲げられた横断幕が小久保さんの強さを語る

夢は「東京パラリンピック出場」

現在17歳の小久保さんは、社会人も含めた大会で200m全国4位の實力。

小久保さんの夢は、2020年に開催される「東京パラリンピックに出場すること」。記録が伸び、一步一步夢の実現に近づいています。しかし、パラリンピックには小久保さんが得意とする200m競技はなく、400mでの挑戦となることから、400mの距離感の体得など新たな課題も。また、小久保さんは初めての場所や経験したことがないものが大の苦手。2015年の日本ID陸上競技ユース選手権では「緊張からタイムが伸びず、優勝はしたものの納得のいく内容ではなかった」と振り返り、メンタルの強化も必須としています。「タイムが悪い時は、調子の良かった試合の映像を見直し、次は失敗をしないようにしている」と小久保さん。樋口教諭も「苦手意識をなくすようなトレーニングを心がけています」と話します。2020年東京パラリンピック出場をめざし、一つひとつ課題を克服していく小久保さん。明るくひとなつっこい笑顔が、夢を語る時には真剣になります。そこには、より速く走ることへの熱い思いが溢れています。



樋口教諭と出会って記録は飛躍的に伸びた。なにげない会話から互いを信頼していることが伝わる

広報アンケート

読んで答えてプレゼントGET!

今月のプレゼント

クックの手作りパン
500円分 10人

店内でお好きなパンをお選びください



素朴で、体にやさしいパンを作って35年目になりました。『クックロール』をはじめ、いろいろな種類のパンを取り揃えております。

▼店舗情報

フレッシュベーカーリー
クック

本庄市緑3-1-23
☎②6451
7:00~18:00
木曜定休



回答いただいた人に抽選でプレゼントを差し上げる広報アンケートを行っています。あなたの声を広報にいかしませんか。

■アンケート

- ①4月号で1番良かったページは?
- ②どんな記事を読みたい(充実してほしい)?
- ③広報紙の改善してほしい点は?

■応募方法

アンケートの答え・住所・氏名・年齢を記入のうえ、4月25日(火)までにはがき又は電子メールで下記へ ※各月1人1通まで

■応募先

〒367-8501
本庄市役所秘書広報課「広報アンケート」係
☑kouhou@city.honjo.lg.jp
※件名に「広報アンケート」と明記
※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

★プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、市ホームページ又は秘書広報課☎⑤1155へ

応募フォーム

こちらからも簡単にアンケートにお答えいただけます。



スマホ用



携帯用